

胃内視鏡検査を受けられる方へ

***検査前日**（ 月 日）の夕食は消化の良い食事を摂って下さい。

21 時以降は飲んだり食べたりしないで下さい。ただし水・お茶であれば飲んでも結構です。

***検査当日**（ 月 日）の朝は血圧・心臓の薬は起床時、水でお飲み下さい。

胃薬・糖尿病のお薬は飲まないで下さい。またインスリン注射は打たないで下さい。

9 時に地域医療連携室（9 番窓口）にお越しください

検査は 9 時 30 分からとなります。

*検査の方法

- ① 胃の中を見やすくするためにお薬を飲んで頂きます。
- ② ゼリー状の薬で喉の麻酔をします。咽頭麻酔薬（キシロカイン）で、稀にアレルギー症状が出現することがあります。歯科治療で使用する局所麻酔で、気分が悪くなったことがある方は申し出て下さい。
- ③ 胃の動きを弱める注射をします。
- ④ ベッドの上に横になった状態で内視鏡を口から挿入し観察します。検査時間は通常 10 分程度ですが、治療や生検（粘膜の一部を採取する検査）など行う場合は時間が延長します。
- ⑤ 誤嚥の可能性がありますので検査後、喉の麻酔が切れるまで 1～2 時間飲んだり食べたりしないで下さい。生検や治療をされた方は、看護師から安静・食事・飲酒についての注意事項を説明させて頂きます。

***内視鏡検査の苦痛には個人差があります。鎮静剤を希望される方は申しつけ下さい。鎮静剤を使用した場合、半日程度眠気やふらつき感が続くことがあります。そのため、鎮静剤を使用しての検査を希望された方は、状況により御家族の付き添いをお願いすることがあります。**

検査当日は車やバイク・自転車の運転はしないで下さい。ご自身で車を運転され来院された場合は、鎮静剤を使用しての検査はできません。

検査に来られない場合は、受診の診療科へ必ず連絡して下さい。

浜松労災病院 内視鏡室 TEL(053)462-1211(代表)